**令和3年度　高知大学海洋コア総合研究センター**

**共同利用・共同研究課題申請書・実施計画書**

提出年月日　　　　年　　月　　日

1. 申請者情報

|  |  |
| --- | --- |
| 1. （ふりがな） |  |
| 2. 申請者氏名 |  |
| 3. 所属 ※1 |  |
| 4. 職名/利用時学年 |  |
| 5. ORCID iD ※2 |  |
| 6. 連絡先住所 | 〒 |  |  |
| 7. Tel |  | 8. Fax |  |
| 9. E-mail |  |

※1所属は略さずに正式名称を記載して下さい。　※2 ORCID iD未取得の場合は空欄

* 課題申請者が大学院生の場合は指導教員について記載して下さい。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 10.指導教員氏名 |  | 11. 所属及び職名 |  |
| 12. ORCID iD※2 |  | 13. E-mail |  |

※2 ORCID iD未取得の場合は空欄

1. 申請情報

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 1. 期間
 | [ ]  前期 | [ ]  後期 | [ ]  前・後期 | ◎前期後期通して利用希望の場合は「前・後期」に印をつけて下さい。 |
| 1. 区分
 | [ ]  新規 | [ ]  継続 | ◎同じ研究課題名で引き続き利用申請する場合を【継続】とします。 |
| 継続課題の場合、該当する過去の採択課題番号： |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 3. 研究分野◎①から⑤から1つ選択して下さい。 | [ ]  ①. 国際深海科学掘削計画（IODP）および国際陸上科学掘削計画（ICDP）に関する地球掘削科学に関する研究【IODP/ICDP特別支援 希望の有無：[ ]  有　　[ ]  無】[ ] 　②. IODP/ICDP以外の地球掘削科学に関する研究[ ]  ③. 地球惑星科学に関する研究[ ]  ④. 海底エネルギー・鉱物資源に関する研究[ ]  ⑤. 地球惑星科学・生命科学など分野横断型研究 |
| 4.研究課題名 |  |
| 5. 分担者 |  | 氏名（所属・職名／利用時学年） | E-mail | 分担事項 |
| ① |  |  |  |
| ② |  |  |  |
| ③ |  |  |  |
| ④ |  |  |  |
| ⑤ |  |  |  |
| ⑥ |  |  |  |
| ⑦ |  |  |  |
| ⑧ |  |  |  |

注１）センター教員・研究者と共同で行う研究（科学研究費補助金など競争的資金等による研究を含む）で利用する場合は，センター教員・研究者の氏名を含めて記入して下さい。

注２）センター利用者の氏名は当欄に必ず記載して下さい。8名を超える場合は行を追加してください。採択後に追加・変更を行う場合は，センター連絡担当者に相談の上，変更申請書を事務局まで提出して下さい。

注３）分担者の異動が生じた場合は、速やかに変更申請書を事務局まで提出して下さい。

1. 利用する機器・設備 ※はRI・X線分析装置

参照　『主要設備一覧』:　　 <https://www.kochi-u.ac.jp/marine-core/share/pdf/shuyosetsubi.pdf>

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 機器名 | 操作可 | 実験室 |
| ① | [ ]  サンプリング台 | [ ]  | サンプリング室 |
| ② | [ ]  マルチセンサーコアロガー（MSCL-S）※ | [ ]  | コアロギング室 |
| ③ | [ ]  X線CTスキャナ※ | [ ]  |  |
| ④ | [ ]  XRFコアスキャナ（TATSCAN）※ | [ ]  |  |
| ⑤ | [ ]  X線回折装置（XRD）※ | [ ]  | X線分析・電子顕微鏡室 |
| ⑥ | [ ]  蛍光X線分析装置（XRF）※ | [ ]  |  |
| ⑦ | [ ]  マイクロフォーカスX線CTスキャナ（Xradia）※ | [ ]  | 地球化学実験室 |
| ⑧ | [ ]  XRFコアスキャナ（ITRAX）※ | [ ]  |  |
| ⑨ | [ ]  コア連続画像撮影装置（コアスキャナ） | [ ]  | コアロギング室 |
| ⑩ | [ ]  ビードサンプラ（卓上型） | [ ]  | 岩石試料処理室 |
| ⑪ | [ ]  マッフル炉 | [ ]  |  |
| ⑫ | [ ]  研磨装置類（平面研磨機、薄片研磨装置、精密薄片研磨機） | [ ]  | 石工室 |
| ⑬ | [ ]  岩石カッター類（大型切断用鋸、中型切断用鋸、小型切断用鋸） | [ ]  |  |
| ⑭ | [ ]  パススルー型超伝導岩石磁力計 | [ ]  | 古地磁気・岩石磁気実験室 |
| ⑮ | [ ]  個別試料型超伝導岩石磁力計 | [ ]  |  |
| ⑯ | [ ]  熱消磁装置 | [ ]  |  |
| ⑰ | [ ]  交流消磁装置 | [ ]  |  |
| ⑱ | [ ]  スピナー磁力計 | [ ]  |  |
| ⑲ | [ ]  磁気天秤 | [ ]  |  |
| ⑳ | [ ]  磁気特性測定装置（MPMS） | [ ]  |  |
| ㉑ | [ ]  振動型磁力計（VSM） | [ ]  |  |
| ㉒ | [ ]  パルス磁化噐 | [ ]  |  |
| ㉓ | [ ]  磁場勾配磁力計（AGM） | [ ]  | データ処理室 |
| ㉔ | [ ]  磁化率異方性測定装置 | [ ]  |  |
| ㉕ | [ ]  多機能磁化率異方性測定装置 | [ ]  |  |
| ㉖ | [ ]  ペンタピクノメーター | [ ]  | 堆積実験室 |
| ㉗ | [ ]  安定同位体分析システム（MAT253） | [ ]  | 無機地球化学実験室 |
| ㉘ | [ ]  安定同位体質量分析計（IsoPrime） | [ ]  |  |
| ㉙ | [ ]  レーザー粒度分布測定器 | [ ]  |  |
| ㉚ | [ ]  ガスクロマトグラフ（GC） | [ ]  | 有機地球化学実験室 |
| ㉛ | [ ]  CHNS/O元素分析装置（Flash EA） |[ ]   |
| ㉜ | [ ]  高速溶媒抽出装置（ASE） |[ ]   |
| ㉝ | [ ]  高速自動濃縮装置（ターボバップ） |[ ]   |
| ㉞ | [ ]  加熱脱着装置付ガスクロマトグラフ質量検出器（GC-MSD） |[ ]   |
| ㉟ | [ ]  元素分析オンライン質量分析計（EA-IRMS） | [ ]  |  |
| ㊱ | [ ]  電界放出形走査型電子顕微鏡（FE-SEM） | [ ]  | X線分析・電子顕微鏡室 |
| ㊲ | [ ]  電子プローブマイクロアナライザー（EPMA） | [ ]  | 分光分析室 |
| ㊳ | [ ]  コア半裁機 | [ ]  | 工作室 |
| ㊴ | [ ]  その他機器（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）＊機器名の後に（）内に操作の可否を記入のこと |
| 今回の申請にあたって事前相談した担当者 |
| [ ]  池原実 | [ ]  岩井雅夫 | [ ]  氏家由利香 | [ ]  浦本豪一郎 | [ ]  奥村知世 | [ ]  山本裕二 |
| [ ]  上田忠治 | [ ]  岡村慶 | [ ]  西尾嘉朗 | [ ]  村山雅史 | [ ]  松崎琢也 |  |
| 利用希望期間記入例12021年10月～2021年12月に5日間記入例22022年1月～2022年2月で日数未定 | 希望期間1 | 202 年 月 ～ 202 年 月に 日間 |
|  | 希望期間2 | 202 年 月 ～ 202 年 月に 日間 |
|  | 希望期間3 | 202 年 月 ～ 202 年 月に 日間 |
|  | 希望期間4 | 202 年 月 ～ 202 年 月に 日間 |

注１） 主要機器一覧を参照して「機器担当者」と事前に打合せを必ず行って下さい。特にRI・X線分析装置（※印の機器）の使用する際には，別途法令上の手続きが必要な場合があります。

注２） RI・X線分析装置を申請者もしくは分担者自身が操作するためには，所属機関での放射線業務従事者登録が必要です。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 1. 物質名（採取地や航海名等も記載） | 2. 形態（形状） | 3. 試料数 | 4. 所有権者 | 5. 所有権者の使用許諾 |
|  |  |  |  | [ ]  該当なし[ ]  許諾済[ ]  その他（　　　） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 6. 法令等の遵守の義務 | [ ]  該当なし [ ]  該当あり※該当ありの場合は，下記法令等を遵守する義務の別について記入してください。 |
| 法令等を遵守する義務の別

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| [ ]  ワシントン条約関連 | [ ]  天然記念物関連 | [ ]  特別保護地区関連 |
| [ ]  生物多様性条約関連 | [ ]  植物防疫法関連 | [ ]  その他（　　　　　　） |

 |

1. 分析試料の情報

|  |  |
| --- | --- |
| 7. 試料の一時保管 | 試料の一時保管希望　[ ]  無　　[ ]  有（下記に理由を記入） |
| 理由： |
| 申請期間終了後所有権を譲渡　[ ]  可　　[ ]  否 |

1. 持込品に関する情報

|  |
| --- |
| 1. 装置・器具類の持込の有無　[ ]  該当なし　[ ]  持込品あり　　 ※「持込品あり」の場合は，以下の2から4を記入してください． |
| 2. 装置・器具類

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 装置名 | 仕様（メーカー，型番など） | 安全対策 |
|  |  |  |

3. 安全に関する手続きが必要な物質

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| [ ]  該当なし |  |  |
| [ ]  国際規制物資 | [ ]  放射性物質 | [ ]  毒物・劇物等薬品類 |

4. 上記2に該当する物質について，下欄に詳細を記載して下さい。

|  |
| --- |
| ※物質名・形態（形状）・量・性質・使用目的・保存及び処理方法・安全対策 |

 |

1. 研究について

|  |
| --- |
| 研究の意義，目的，特色，期待される成果（継続の場合は，これまでの成果や途中経過に言及すること。） |
|  |

|  |
| --- |
| 上記目的を達するための本申請の位置づけ |
| （『3. 利用する機器・設備』で使用を申請した機器に関連付けて記入してください．） |
|  |

1. 申請に関する関連情報

|  |
| --- |
| 1. 申請者および分担者が公表した本申請研究課題に関係する論文（3編以内） |
|  |
|  |
|  |

|  |
| --- |
| 2. 過去の共同利用・共同研究課題のうち，関連する利用実績 |
| * これまでの共同利用・共同研究課題の採択の有無

[ ]  無[ ]  有 ※「有」の場合、下記について記入してください。 |
|  ＜これまで採択された研究課題（直近4件まで）＞

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 採択番号 | 研究課題 |
| （1） |  |  |
| （2） |  |  |
| （3） |  |  |
| （4） |  |  |

 |
| ＜これまで採択された研究課題の成果報告状況＞ |
| 前年度までに採択された研究課題の公表された成果（原著論文発表，レビュー等原著論文以外による発表，口頭発表，卒業論文・修士論文・博士論文等）について※課題審査の参考にいたしますので，正確に記載をお願いいたします。[ ] 　前年度までに採択された研究課題の公表された成果をすべて提出済（論文のうち謝辞に採択課題番号の記載のあるもの　　　編，無いもの　　　編）※共同利用・共同研究拠点の評価において，謝辞に採択課題番号の記載を含む論文のみが成果として認められます。[ ] 　未提出（**研究成果登録フォーム**を速やかに提出して下さい。）[ ] 　現時点で公表された成果なし |

|  |
| --- |
| 3. 他公募での採択状況 |
|  |

※採否の審査の参考にしますので，当該研究課題に係る競争的資金や公募型プロジェクト等の採択状況を記載して下さい。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 4. コアスクール参加経験 |  |  |
| [ ]  コア解析基礎コース | [ ]  コア同位体分析コース | [ ]  古地磁気コース |
| [ ]  その他（　　　　　　　　　　　　　　コース） | [ ]  参加経験なし |